



学校だより

第4号

発行日

令和5年7月21日

大有

(教育目標)
かしこく
なかよく
たくましく

大有小のホームページ毎日更新中(大有ショット) <http://www.taiyuu.els.asahikawa-hkd.ed.jp/>

1 学期の成長を生かし、主体性を伸ばす機会に

校長 佐藤 潤一

本日、全校児童が体育館に集まって終業式を行い、1学期の教育課程を終了しました。保護者の皆様からいただきました御支援、御協力に心から感謝を申し上げます。

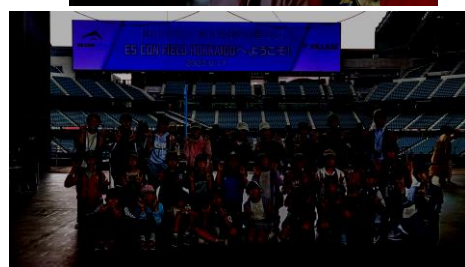
今年度は、4月当初から子供たちが関わり合いをもち、共に成長を感じられるようにと願いながら教育活動を行ってきました。1年生を迎える会や運動会などの行事では、全校児童が一堂に集いお互いの顔を見ながら発表を行ったり、一つの目当てに向かって協力しながら取り組んだりする中で、温かい心の交流や学年を超えた繋がりが生まれ、コロナ禍で希薄になっていた子供同士の人間関係の広がりや、発達段階に応じた役割の自覚、最後までやり遂げる責任感の高まりなどがとてもよく見られました。特に6年生の修学旅行や5年生の宿泊体験学習では、コロナ以前の活動もできるようになり、楽しい思い出をつくることができたことと思いますし、委員会活動やクラブ活動などでも、高学年の子供たちが下の学年の子供たちのために主体的に活動する姿に頼もしさを感じました。大有っ子たちが互いに高め合って成長することができた1学期でした。

日常の授業においては、新たな試みを始めました。文部科学省や道教委が進める GIGA スクールの1人1台端末(タブレット)とクラウドを活用した授業に、全学級で取り組んできました。現在、全国の小・中学校で、教員が授業を進めながら基礎的な知識や技能を身に付けさせる従来の指導に加え、子供が自ら課題を見付け、解決の方法を考えて、友達と交流しながら学び合う「子供が主体となる授業」の取組が進められています。その学びを実現するためには ICT の活用が必要となります。本校でも教職員が ICT 活用について研修を重ねながら、子供が主体となる授業に取り組んでいるところです。夏休みの課題にも、基礎学力の定着を目指す「チャレンジテスト」に加えて、中学年以上では自分でテーマを選び調べたことをまとめる「わくわく調査隊」という課題に取り組むことになりました。自分の興味・関心に沿って学びをじっくりと深めてほしいと思っています。

子供たちは、明日からの夏休みを楽しみにしていることと思います。旅行やイベントなど楽しい予定もあることでしょう。自分で30日間の過ごし方を見通し、学習計画を立てて自ら学ぶことで、主体性を伸ばす良い機会になってほしいと願っています。お子様にとって充実した夏休みを過ごすことができるよう、御家族の皆様には温かく見守っていただきますようよろしくお願いします。

修学旅行楽しんでできました

6月16・17日に6年生が修学旅行に行きました。今年は、北海道日本ハムファイターズの新球場『エスコンフィールドHOKKAIDO』を見学しました。見学した際には、球場の大画面に「旭川市立大有小学校のみなさま エスコンフィールド北海道へ ようこそ」と写し出されました。その他にも『登別マリンパークニクス』『登別伊達時代村』『民族共生象徴空間ウポポイ』でも、学びを深めると共に、仲間との絆も深めることができました。



遠足に行ってきました

1年生から4年生は、6月16日（金）に遠足を実施しました。おやつやお弁当などを大有かばんに入れて出発しました。それぞれの目的地に到着後、学年や学級ごとに決めた遊びを行いました。大変暑い日でしたが、元気に活動しました。お昼は、楽しみにしていたお弁当を友達と一緒に食べました。学校に到着後は「疲れた」と言う声もありましたが、どの学年も元気な笑顔で学校に戻りました。



大有まつり

7月15日（土）にPTA行事『大有まつり』が盛大に開催されました。たくさんの大有っ子が訪れました。焼きそばやかき氷などの軽食や射的や輪投げなどのゲームコーナーがありました。親子で楽しんだり、友達同士で体験したりと、楽しい一時を過ごしました。



夏季休業中のお知らせ

○7月31日（月）～8月4日（金）の午前9時から午前12時まで大有っ子とその弟妹である幼児を対象としてプールを開放します。幼児は保護者の同伴が必要となります。

○旭川市教育委員会では市内の小中学校の夏休み中に学校閉庁日を設定することとしています。今年は8月10日（木）、14日（月）、15日（火）の3日間が学校閉庁日となります。この期間に緊急の連絡がある場合は、旭川市教育委員会学務課（Tel25-9116）に御連絡ください。保護者の皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

○学校閉庁日以外の休日の事故や新型コロナウイルス感染など、緊急な連絡が必要なときは『さくらメール』で御連絡いただきますようお願いいたします。夜間や早朝でも対応いたします。

メールアドレス sakura@taiyuu.els.asahikawa-hkd.ed.jp